

【発行元】渡辺重益事務所 〒989-2331 宮城県亶理郡亶理町吉田字流133-27
TEL:0223-23-1322 / FAX:0223-23-1333 / Eメール:office.shigemitsu@gmail.com



第387回 2月定例会のあらまし

2月定例会は2月14日～3月17日まで32日間の会期で開かれました。被災地の復興完了に向けたきめ細かなサポートや、社会全体で支える宮城の子ども・子育て、新型コロナウイルス感染拡大防止対策と社会経済活動の両立などを基本方針とした約1兆792億円の令和5年度一般会計当初予算や、任期が満了する遠藤信哉副知事の後任に伊藤哲也保健福祉部長を起用する人事案件など99議案を原案通り可決・同意しました。

予算規模 (一般会計当初予算額)	R4年度	1兆1,146億円	人口1人当たりの 予算額 (一般会計当初予算額)	R4年度	48万8,426円
	R5年度	1兆792億円		R5年度	47万5,766円

令和5年度
一般会計当初予算

※主な事業

1 新型コロナウイルス感染拡大防止対策と社会経済活動の両立	拡充	検査体制構築費	27億659万円
	拡充	宿泊療養施設等確保費	411億5,100万円
	新規	地域コミュニティ活性化支援費	1,800万円
	新規	震災伝承連携促進費	1,600万円
	拡充	企業立地促進奨励金	42億円
	新規	陸上養殖経営体育成費	1億135万円
	2 被災地の復興完了に向けたきめ細かなサポート	新規	出産・子育て応援交付金
3 富県宮城を支える県内産業の持続的な成長促進	拡充	少子化対策支援市町村交付金	1億5,400万円
4 社会全体で支える宮城の子ども・子育て	拡充	地域包括ケア総合推進・支援費	3,568万円
5 誰もが安心していきいきと暮らせる地域社会づくり	拡充	少子化対策支援市町村交付金	1億5,400万円
6 強靱で自然と調和した県土づくり	拡充	野生鳥獣保護管理対策費	3億4,187万円
7 デジタル技術の活用	新規	DXみやぎ推進費	3,000万円

第388回 6月定例会のあらまし

6月定例会は6月14日～7月4日まで21日間の会期で開かれました。今定例会では、森林を開発して再生可能エネルギー発電施設を新設する事業者に課税する全国初の県条例や、物価高騰等の影響を受ける生活者及び事業者への支援などについて編成した令和5年度一般会計補正予算(約83億2,200万円)など27議案を原案通り可決・同意しました。

令和5年度 一般会計補正予算(第1号)

総額 1兆875億2,800万円 今回補正額 83億2,200万円(増額)

【エネルギー・食料品価格等の物価高騰への対応】

拡充	フードバンク支援費	1,100万円
新規	LPガス料金負担軽減支援費	13億6,000万円
新規	園芸農家原油価格高騰対策費	6,920万円

TOPICS

「再生可能エネルギー地域共生促進税条例」について

大規模森林開発を抑制!!

再生可能エネルギー発電施設の建設により、大規模な森林開発が進むことで環境破壊が進み土砂災害を誘発するなど、再生エネルギー施設設置と環境保全との両立が課題となっております。そこで、森林開発による再生エネルギー施設設置に対して新たに課税することにより、森林以外の適地へ誘導を図ることになりました。対象は、0.5ha以上の開墾地で、税率は再生エネルギー施設の営業利益の20%相当となり、令和6年4月からの導入を予定しております。

全国で公害化する太陽光発電▶



障害者雇用について

質問 今後の障害者雇用への取り組みは?

現在、本県の障害者雇用においては、県内企業の法定雇用率が全国でも下位と低迷しており、県政としての取組強化や関係機関との連携を図る必要がある。こうした現状を踏まえ、県全域で障害者雇用を進めることが、障害を持った方々が地域で安心して一生を暮らし続けられることに繋がることから、今後どのように障害者雇用に取り組む考えか伺う。

知事 官民のネットワークを基盤とし、企業と障害者とのコーディネート支援などを積極的に推進すると回答

まずは今年度、障害者雇用の向上を図るため、亶理町の積極的な協力のもと、県、企業、関係機関との連携による、「わたり・みやぎ障害者雇用推進企業ネットワーク」をスタートした。今後は、県内の他の市町村へと横展開させることにより、全県的なネットワークの構築を進める。さらに、この官民のネットワークを基盤とし、企業と障害者とのコーディネート支援、障害者のジョブトレーニングなどを積極的に推進することで、法定雇用率の達成にとどまらず、全国上位を目指し、障害者雇用の取り組みを前進していく。



【その他の質問】
・東日本大震災の復旧・復興について

園芸振興について

質問 園芸産出額倍増の実現にはいちご産地の育成が欠かせない。具体的な戦略は?

農政部長 関係機関と連携しながら100億円産地の育成に取り組んでいく

昨年度、全農宮城県本部やJAみやぎ亶理などで構成される「宮城県いちご振興協議会」を設置するとともに、ロードマップを作成し、生産や販売などの振興方策等の検討を進めている。

具体的な取り組みとしては、栽培面積の拡大と単収の向上を図るため、施設整備の支援や新規生産者の確保、県が育成した多収性品種「にこにこベリー」への転換を進めている。また、販路拡大に向けて、菓子製造業者など実需者との契約取引やアジア地域への輸出などに取り組んでいる。

道路事業について

質問 「県道塩釜亶理線」と「町道江下1号線」交差点の早期改良を

亶理中央地区工業団地においては、企業誘致の完了が見込まれる。新たな企業の操業が開始されれば、更なる渋滞が予想されることから、その入口となる県道塩釜亶理線と町道江下1号線交差点の慢性的な渋滞解消や道路利用者の安全確保を図るため、早期改良を求めるが県の考えはどうか。

知事 早期整備が図られるよう鋭意取り組む

御指摘の通り、渋滞緩和を図るための対策が必要であると認識している。このため、昨年度から交通量調査に着手し、渋滞状況を把握するとともに、今年度は交差点改良に向けた測量や設計を実施することとしている。県としては、地域住民や道路利用者の安全で円滑な交通の確保に向け、早期整備が図られるよう鋭意取り組んでいく。



渡辺しげみつの活動記録

令和5年1月~8月



▲ 京都市ヤングケアラー総合支援センター」
▲ 自民党・県民会議会派役員にて、ヤングケアラー支援の取り組みについて意見交換(1/26)



▲ 太平洋ブリーディング(株) 宮城農場落成祝賀会(3/4)
▲ 坂元地域交流センター」



▲ 農林水産委員会 県内視察(6/1)
調査内容:ウニとナマコの陸上養殖の取り組みについて



▲ JAみやぎ亶理総代会(6/24)
亶理山元の農業振興について意見交換



▲ 鳥の海公園スケートボードパーク オープンセレモニー(7/2)



▲ 農林水産委員会 県外視察(8/2)
調査内容:欠失型ゲノム編集について

渡辺重益 - PROFILE -

- ・昭和52年6月29日生(46歳)
- ・亶理町立長瀬小学校・吉田中学校卒業
- ・国立宮城工業高等専門学校(現 仙台高専) 建築学科 卒業
- ・株式会社竹中工務店、丸木医科器械株式会社を経て政治の道へ
- ・平成27年10月の亶理町議会議員選挙において、二期目当選
- ・令和元年10月の宮城県議会議員選挙において、初当選
- ・現在 農林水産常任委員会副委員長、大震災復興調査特別委員会所属



▲本会議場:令和5年6月定例会

皆様のお声をお聞かせ下さい

県政へのご意見・ご要望など皆様からのお声をお待ちしております。



渡辺重益事務所 〒989-2331 宮城県亶理郡亶理町吉田字流133-27
TEL:0223-23-1322 FAX:0223-23-1333 MAIL:office.shigemitsu@gmail.com